

教職課程を有する学部で養成する教員像

【人文学部】

人文学部では、人文系の学問分野における高度な専門性と幅広い教養を備え、それを教育に活かせる教員を養成する。特に、以下のような教員の育成を目指す。

1. 物事を深く考察する基礎となる幅広い教養とリテラシー能力を持つ教員
2. 社会事象やテキスト等の対象を正確に分析・理解し、疑問に対して粘り強く考える知的体力を持つ教員
3. 修得した基礎的・専門的知識を基に、社会や言語を学ぶことの面白さを生徒に伝えられる教員

【教育学部】

教育学部では、子どもを愛し教育および教職に対する責務を深く自覚することを基礎として、幼児・児童・生徒の生活指導から教科指導にわたる幅広い能力を持った教員、かつ教職に携わる者として自らの生き方について謙虚に反省できる教員を養成する。また、教員として必要とされる資質能力として、特に以下の事項を重視している。

1. 教育の理念や教職の意義を理解し、広い視野から教育を展望し、自己のあり方について省察できる。
2. 幼児・児童・生徒の心身の発達段階や教育方法・技術の基礎を理解修得し、発達段階に応じた支援・指導をすることができる。
3. 道徳・特別活動・生徒指導に関する教育方法を修得し、幼児・児童・生徒の生活全般にわたる支援・指導を行うことができる。
4. 附属特別支援学校での参加実習、学外施設での介護等体験実習、附属学校園および県内委託学校園での教育実習や教育学部独自の教職研修プログラムの経験を通して、教育現場における指導全般を実践的に理解・体得し、現場での適切な支援・指導を行うことができる。

【経済学部】

経済学部は、公民および商業に関する学問分野における社会科学の高度な専門性と幅広い教養を備え、教育現場において自ら問いを見出し、はぐくみ解決の方策を探究する、あるいはそれを教育の実践に活かせる人材の養成に努める。

【理学部】

理学部では、教育研究を通して論理的思考方法を修得し、確かな科学的理解を基に、柔軟な発想をもって自然科学の様々な分野に積極的に関わることのできる教員を養成する。特に、以下の事項を重視している。

1. 自然現象を体験的に理解し、論理的に思考する能力に優れ、自然科学の面白さを伝える実践的指導力をもつ人。
2. 科学の進歩を自ら学ぶ姿勢を持ち、新しい概念を柔軟に吸収し、自然科学の真理から物事の有り様を深く考え課題を解決する能力をもつ人。
3. 習得した基礎的・専門的知識を基に、自然科学を生徒に分かり易く説明し、プレゼンテーション能力やディスカッション能力をもつ人。

【工学部】

工業および情報の専門家としての深い知識を有した上で、自然現象や社会・文化と科学技術との関わりを理解して、科学技術の社会への影響と責任を自覚した教員を育成する。

あわせて、卒業研究や特別研究を通じて課題解決能力と自己成長意欲を身につけさせ、科学技術や社会の急速な変化への対応力を養成する。

【農学部】

食料・生命・環境に深い関心を持ち、農学の知識及び技術を身につけており、教育への実践的応用力のある人。